

平成16年度事業報告及び収支報告

(H16.4.1～H17.3.31)

平成16年度事業報告

【年間活動テーマ】

第1回運営委員会において、16年度の活動テーマについて設定するかどうかも含めて話し合いました。話し合いの中で様々な案が出ましたが、結局、シンポジウム・交流会ともに担当の運営委員に一任する方向でまとめました。

【協議会体制】

正会員は、2社退会し、25正会員(平成17年3月31日時点)となっています。なお、平成17年4月より(株)都市造形研究所が新たに正会員となりました。

顧問は、昨年度と変わらず24名です。顧問の先生に対しては、適宜メーリングリストにて活動情報の提供を行っています。

新規顧問

なし

退会

(株)日本設計名古屋支社

(株)中部新都市サービス(株)中部都市整備センターと合併)

【事業内容】

1. ホームページの充実

5月18日時点でのアクセス数はホームページ開設以来12,961件であり、1年間で3,212件(前年度2,219)のアクセス数がありました。

図書紹介やまちづくり面白講座については、各会員の協力を仰いで資料の拡充を図ったものの、協力件数が少なくなりつつあり、HPの更新が滞り気味となってしまいました。HPの定期的な更新を図るためにどのような対策をとるかという課題が残りました。

交流会等の協議会活動については、参加者に活動報告書の作成をお願いし、写真等とともに掲載してきましたが、本年度は報告が遅くなってしまっています。協議会の活動記録として重要であり、今年度の反省点です。

2．春の総会および記念講演の開催

平成 16 年 5 月 14 日に、(財)名古屋都市センター大研修室にて平成 16 年度総会を開催しました。総会は正会員 22 社（うち委任状 6 社）来賓（愛知県建設部住宅対策監、名古屋市住宅都市局住宅部長）他、全体で 40 名の出席があり、平成 15 年度事業報告及び収支報告、平成 16 年度の事業計画（案）および収支予算（案）、会則の変更、役員を選出を行いました。また、記念講演として四日市大学総合政策学部助教授の松井真理子氏をお招きし、「市民セクターについて考える」と題して記念講演を開催しました。

3．平成 16 年度公開シンポジウムの開催

平成 16 年 12 月 14 日（火）(財)名古屋都市センター大研修室にて『自立する市民の公共施設運営の将来像 指定管理者制度をにらんで 』と題した公開シンポジウムを開催しました。愛知県、名古屋市からは後援をいただきました。

シンポジウムには、会員、一般の方々、自治体職員から定員を超えるお申込みがあり、結局 131 名の方に参加して頂きました。

当日は、清水裕之氏（名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻教授）に基調講演を、高橋保夫氏（横浜市文化芸術都市創造事業本部文化政策課）、高木勝弘氏（半田市教育委員会事務局教育部スポーツ課）、植村敏明氏（アクティオ㈱専務取締役）にそれぞれ事例報告をしていただきました。その後、清水氏にコーディネーターを、高橋氏、高木氏、植村氏にパネリストをお願いし、パネルディスカッションを行いました。

行政、民間等多様な視点から当該制度を学ぶことができました。

4．「U-34」の支援

昨年度に引き続き「U-34」の活動支援の体制をとりました。今年度は、9 月から U-34 が開催している勉強会に対して活動支援（勉強会運営費の援助）を行いました。また、U-34 からも、交流会の運営面（第 4 回交流会ワークショップ）に関して多くの人の参加と協力をいただいております。

5. 交流会の開催による会員間の情報交換

会員間の情報交換の場として下表のように4回の交流会を開催しました。会は運営委員が持ち回りで企画等を担当したことによって、様々な方法での交流を図ることができました。

月 日	場 所	内 容	参加人数
4月16日	岐阜県美濃市	美濃市「目の字地区」「美濃和紙の里会館」視察研修 【時間】8:30～17:30	13名
8月19日	(財)名古屋都市センター 第3、4会議室	「堀川再生に向けて ～堀川1,000人調査隊の活動と今後の取り組みについて～」 【時間】18:00～20:45 ・ 堀川1,000人調査隊の活動記録VTR鑑賞 ・ 名古屋堀川ライオンズクラブの服部宏氏を交えてのフリーディスカッション ・ 懇親会	会員18名
10月3日	名古屋市千種区 平和公園南部 ハンノキ湿地	「市民による緑地保全活動の現場を体験する～「名古屋東山の森づくりの会」との協働～」 【時間】10:00～13:00 ・ 名古屋東山の森づくりの会代表滝川正子氏によるハンノキ湿地周辺の説明 ・ 森づくりの会とともに竹笹の除伐 ・ 森づくりの会の活動経緯の説明 ・ 質疑応答	会員7名 森づくりの会23名
2月3日	(財)名古屋都市センター 第1、2会議室	「あなたの今の仕事は“自分の仕事”と言えますか?～人と社会を幸せにする働き方を考えるワークショップ～」 【時間】18:30～21:00 ・ リビングワールド代表西村佳哲氏による講演「あなたの今の仕事は“自分の仕事”と言えますか?」 ・ 様々な現場で見た働き方の紹介 ・ 参加者同士によるグループディスカッション ・ 懇親会	12名

6. 運営委員会

およそ月1回のペースで、全12回の運営委員会を開催しました。

運営委員会の開催日程と議題

2004年 4月8日	拡大運営委員会。次年度運営方針、運営体制、予算計画など5月総会議案。
5月13日	運営委員会。総会に向けた準備、役割分担。
6月2日	運営委員会。活動方針・テーマ、交流会等のスケジュール、8月交流会の企画。
7月6日	運営委員会。8月交流会の企画、10月交流会の企画、長期計画の検討。
8月5日	運営委員会。8月交流会の最終調整、9月交流会の企画、12月公開シンポジウムの企画、長期計画の検討。
9月7日	運営委員会。10月交流会の最終調整、12月公開シンポジウムの企画、長期計画の検討。
10月5日	運営委員会。12月公開シンポジウムの企画、長期計画の検討。
11月2日	運営委員会。12月公開シンポジウムの企画、長期計画の検討。
12月7日	運営委員会。12月公開シンポジウムの最終確認、2月交流会の企画、4月視察会の企画。
2005年 1月19日	運営委員会。2月交流会の役割分担、4月視察会の企画。
2月7日	運営委員会。4月視察会の企画、参加拡充について。
3月8日	運営委員会。4月視察企画、平成17年度総会・記念講演の企画、日程調整。

7. メーリングリストによる情報交換

メーリングリストには、平成 17 年 4 月現在で会員・顧問 84 アドレスの登録があります。利用方法としては事務局からの報告（運営委員会や交流会など）や参加確認などの連絡のほか、会員や顧問からの情報提供に利用されました。

8. まちコンPRリーフレットの作成

昨年度事業計画（案）においてリーフレットの見直しおよび PR を行うことにしていましたが、十分に行えませんでした。

9. 長期計画の検討

長期計画の検討として「住まい・まちづくりに関する相談窓口事業」と「住まい・まちづくりに関する共同研究事業」について、運営委員会で話し合いました。

具体的には、「住まい・まちづくりに関する相談窓口事業」では、アドバイザー派遣の依頼が来たときにどのように対応するか、まちコン内でどのような仕組みが必要か、そもそもアドバイザー派遣の窓口を行うことの問題点は何か等について話し合いました。

また、「住まい・まちづくりに関する共同研究事業」では、共同研究を行う上での問題点や、まちコンとしての入札制度に対する共同提案について話し合いました。

両議題ともに活発な議論が行われましたが、運営会議において結論をまとめるまでには至りませんでした。